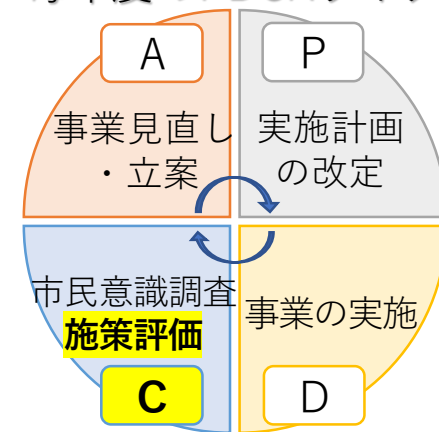


第6次総合計画・前期基本計画に係る令和7年度施策評価の結果について

1 評価の目的

第6次総合計画に掲げる将来都市像の実現に向けて、前期基本計画に計上した施策について、令和6年度の施策の成果や構成する事業の妥当性を点検し、実施計画のローリングに向け、スクラップアンドビルドに基づく事業の見直しを行うことで、効果的・効率的な施策の展開を図ります。

毎年度のPDCAサイクル



2 評価の対象

前期基本計画に位置付ける37の施策

基本政策	I 防災・安全分野	II 福祉・保健分野	III 子育て・教育分野	IV 産業・環境分野	V 都市基盤分野	VI 市民・行政分野
施策	01 防災	05 地域福祉	11 子育て支援	18 商工業	23 新たな土地利用	31 コミュニティ・市民協働
	02 消防・救急	06 高齢者福祉	12 幼児教育・保育	19 観光	24 都市整備	32 人権・男女共同参画
	03 防犯・消費生活	07 障がい者福祉	13 若者・青少年	20 農林業	25 道路	33 平和・多文化共生
	04 交通安全	08 健康づくり	14 学校教育	21 地球・生活環境	26 公園・緑化	34 広報・シティプロモーション
		09 地域医療	15 教育環境整備	22 循環型社会	27 河川・下水道	35 行財政運営
		10 運動・スポーツ	16 生涯学習		28 住宅	36 公共施設マネジメント
			17 歴史文化		29 景観	37 ICTの利活用
					30 公共交通	

3 評価方法

各施策が前期基本計画に掲げる目標（「めざす姿」及び「成果指標の目標値」）に向けて順調に進捗しているか、施策の成果指標の実績値や重点事業、施策構成事業の進捗状況等を踏まえ、各施策を所管部長が「施策評価シート」により評価しました。

4 評価結果

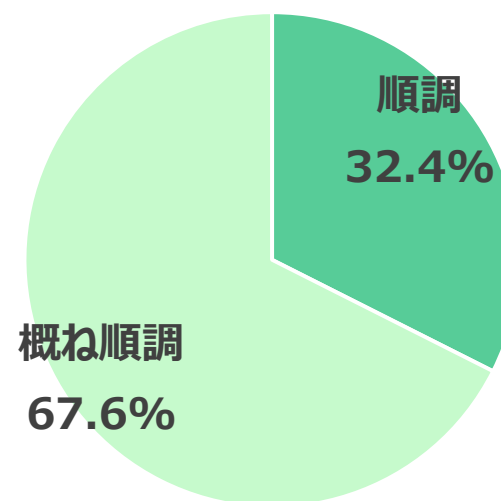
(1) 施策の進捗評価

施策の進捗状況は、以下のポイントから総合的に判断し、「順調」「概ね順調」「順調でない」の3段階で評価しました。

<ポイント>

- ◆ 成果指標の実績値の状況
- ◆ 重点事業の進捗状況
- ◆ 施策構成事業等の取組状況

進捗状況	施策数
順調	12
概ね順調	25
順調でない	0
合計	37



4 評価結果

(2) 施策別の進捗評価一覧

施策番号	施策名	進捗評価	施策番号	施策名	進捗評価	施策番号	施策名	進捗評価
基本政策Ⅰ(防災・安全 分野)			基本政策Ⅲ(子育て・教育 分野)			基本政策Ⅴ(都市基盤 分野)		
01	防災	概ね順調	11	子育て支援	順調	23	新たな土地利用	概ね順調
02	消防・救急	概ね順調	12	幼児教育・保育	概ね順調	24	都市整備	順調
03	防犯・消費生活	概ね順調	13	若者・青少年	順調	25	道路	概ね順調
04	交通安全	順調	14	学校教育	概ね順調	26	公園・緑化	概ね順調
基本政策Ⅱ(福祉・保健 分野)			15	教育環境整備	順調	27	河川・下水道	概ね順調
05	地域福祉	概ね順調	16	生涯学習	概ね順調	28	住宅	順調
06	高齢者福祉	概ね順調	17	歴史文化	概ね順調	29	景観	順調
07	障がい者福祉	概ね順調	基本政策Ⅳ(産業・環境 分野)			30	公共交通	概ね順調
08	健康づくり	順調	18	商工業	概ね順調	基本政策Ⅵ(市民・行政 分野)		
09	地域医療	概ね順調	19	観光	概ね順調	31	コミュニティ・市民協働	概ね順調
10	運動・スポーツ	概ね順調	20	農林業	概ね順調	32	人権・男女共同参画	順調
			21	地球・生活環境	概ね順調	33	平和・多文化共生	概ね順調
			22	循環型社会	順調	34	広報・シティプロモーション	順調
						35	行財政運営	概ね順調
						36	公共施設マネジメント	順調
						37	I C Tの利活用	概ね順調

4 評価結果

(3) 施策ごとの評価のまとめ（主なもの）

基本政策Ⅰ（防災・安全 分野）

- 施策「01_防災」では、成果指標は一部を除き令和5年実績値と比較して向上しており、避難所マンホールトイレユニットの整備や県防災通信網の再整備が計画通り実施できているため、総体としては「概ね順調」と評価。引き続き関連部門と連携しながら、計画的に整備を進めるとともに、次期移動無線機の整備においては、特定財源の活用や利用形態の検討を踏まえ、適切な整備を進めます。
- 施策「04_交通安全」では、成果指標の実績値が全て向上しており、交通事故発生件数はすでに令和9年目標値を達成する等良好に推移。また、重点事業の取組も計画どおり進捗していることから、「順調」と評価。今後も交通安全対策を継続的に実施します。

基本政策Ⅱ（福祉・保健 分野）

- 施策「06_高齢者福祉」では、介護基盤整備事業において、一部の公募で不調となった取組もありますが、成果指標は概ね令和9年度の目標値を達成出来る見込みであることから、「概ね順調」と評価。今後の高齢者人口の増加に伴う諸課題へ対応するため、ニーズに応じたサービス基盤の整備、介護人材の育成・確保及び給付の適正化を推進します。
- 施策「10_運動・スポーツ」では、スポーツ事業の参加者やスポーツ施設の利用者がコロナ禍前の状況まで回復傾向にある一方で、施設の老朽化による修繕が追いついていない等の状況があるため、「概ね順調」と評価。ウォーキング等一人でも参加できる運動などの市民ニーズがあることから、施設を利用しないスポーツ事業の立案、提供を進めていきます。

4 評価結果

(3) 施策ごとの評価のまとめ（主なもの）

基本政策Ⅲ(子育て・教育 分野)

- 施策「12_幼児教育・保育」では、保育所待機児童数や児童コミュニティ待機児童数は前年度比で減少している一方、「隠れ待機児童」は増加しているなど、引き続き対策が必要とされているため、「概ね順調」と評価。児童コミュニティクラブについても、ニーズの拡大に対応するため、関連施策・事業の整理等に取り組みます。
- 施策「15_教育環境整備」では、成果指標である学校施設の改修棟数は増加しており、その他事業においても計画通り進捗していることから、「順調」と評価。今後は、教育の公平性や教育水準の維持向上を図るため、望ましい学校規模等に関する基本方針を策定するとともに、学校施設個別施設計画の改定に向けた取組を進めます。
- 施策「17_歴史文化」では、文化財保存室の機能移転に係る取組の一部が先送りとなりましたが、成果指標の目標値の達成が概ね見込まれる状況であることから「概ね順調」と評価。旧堀江邸への機能移転を含め、実現可能性の高い方策の検討に取り組みます。

4 評価結果

(3) 施策ごとの評価のまとめ（主なもの）

基本政策Ⅳ(産業・環境 分野)

- 施策「19_観光」では、観光消費額について順調に増加する等成果指標は現状値と比較して上昇しており、重点事業についても概ね計画通りに実施できたため、「概ね順調」と評価。今後も教育旅行誘致促進事業、日本遺産ブランド商品開発・販売促進事業等を推進し、日本遺産の活用を推進していきます。
- 施策「20_農林業」では、農道整備等が中心となる重点事業において、農繁期や天候の影響で事業の一部を繰り越している一方、成果指標や事業全体としては着実に進捗していることから、「概ね順調」と評価。地域農業を持続させるため、営農継続や多様な新規就農者確保に向け、効率的で安定した収入が見込める産業となるよう、支援の継続・充実化に向けた取組の検討を進めます。
- 施策「22_循環型社会」では、可燃ごみの排出量の減少やごみの資源化率の上昇等、成果指標については令和9年度の目標値に向け順調に推移しており、施策構成事業においても効果が現れている等、施策全体として効果が見られたため、「順調」と評価。令和8年度から開始する資源プラスチック別収集に向けて市民への効果的な周知・啓発活動をするとともに、資源回収拠点を開設して市民の利便性を高め、ごみの減量化・資源化を進めます。

4 評価結果

(3) 施策ごとの評価のまとめ（主なもの）

基本政策V(都市基盤 分野)

- 施策「24_都市整備」では、重点事業が令和9年目標に向け着実に進捗しているため、「順調」と評価。伊勢原駅北口再開事業において事業計画の作成や関係権利者の合意形成を進めるとともに、伊勢原大山インター土地区画整理事業については新東名高速道路の全線開通を見据えた土地区画整理事業の推進を図ります。
- 施策「25_道路」では、一部工程に遅れが生じている取組がありますが、安全な歩行空間の整備延長等の成果指標は上昇傾向となっていることから「概ね順調」と評価。今後も生活環境の向上に向けて、道路の計画的な整備、機能の維持・向上を図っていきます。
- 施策「28_住宅」では、住宅の耐震化率の向上とともに、市営住宅長寿命化計画に基づいた改修工事を実施できたため、「順調」と評価。木造住宅の耐震化促進について、引き続き周知・啓発を行うとともに、市営住宅の長寿命化対策も計画的に実施していきます。

基本政策VI(市民・行政 分野)

- 施策「34_広報・シティプロモーション」では、コロナ禍の終息に伴い減少傾向にあったホームページ閲覧数が上昇に転じたとともに、SNS登録者も大幅に増加したため、「順調」と評価。今後もより多くの市民が必要な情報を確実に入手できるよう、広報媒体や情報発信方法を検討していきます。
- 施策「36_公共施設マネジメント」では、重点事業が計画通りに進捗しており、成果指標についても上昇傾向見られるため、「順調」と評価。新築分庁舎整備事業については、令和6年度に新築分庁舎「こどもみらいプラザ」の整備が計画的に完了し、市役所本庁舎の狭あい化等の課題を解決を進められており、今後も来庁者の利便性向上に向けた取り組みを推進します。

5 評価結果の活用

評価結果は、実施計画のローリング改定に向けた事業の見直しや事業立案等に活用します。